

特殊素地調整

湿潤下地用素地調整工程

コンクリート下地が湿潤状態の場合や結露の発生が予想される場合に使用します。
表面含水率12%以下、浮き水・浸出水が無いことを確認してご使用下さい。

- 工程**
1. 下地処理 サンディング
 2. プライマー MRプライマー 0.2kg/m²
 3. パテ処理 湿潤下地用パテ 1.0kg/m²

MRプライマーの配合 硬化剤BPO 重量比1~5%添加
湿潤下地用パテの配合 AC添加剤 重量比5%添加
硬化剤BPO 重量比1~5%添加

塗膜下地用素地調整工程

既存塗膜下地やポリマーセメントモルタル下地などプライマーが浸透しにくい下地の場合に使用します。

- 工程**
1. 下地処理 サンディング
 2. プライマー GRプライマー 0.2kg/m²
 3. パテ処理 MRパテ 0.5kg/m²

※ご使用前には接着確認をお勧めします。

鋼製下地用素地調整工程

鋼製下地に使用します。

- 工程** 下地処理は素地調整種別1種を施すこと
1. 脱脂・清掃 アセトンなどの溶剤を使用
すみやかに次工程に移行
 2. プライマー SRプライマー 0.2kg/m²
 3. パテ処理 SRパテ (必要に応じ適宜使用)

SRプライマーの配合 8%オクチル酸コバルト 重量比0.4%添加
別々に添加攪拌 10%ジメチルアニリン 重量比0.5%添加
硬化剤MEKPO 重量比0.8~2.0%添加
同じ計量容器を使用せず、それぞれ別々に添加し攪拌して下さい。

下地条件

躯体は施設を使用する上で支障がなく、また必要な強度があり、欠陥がないことを確認して下さい。
腐食部や欠損部は、予め補修して下さい。
接合部は堅牢に取り付けられていることを確認して下さい。
下地表面は素地調整種別1種、サンドブラスト処理またはグラインダー掛けを施して下さい。
錆の発生部および付着部は、健全な部分が現れるまで除去して下さい。
接着性を阻害する油脂分・汚れ・その他付着物は除去して下さい。